

# 1 学校教育目標 未来を創造する しなやかで たくましい生徒の育成

「しなやかでたくましい」……予測困難な未来を生き抜くために必要な資質・能力

しなやか ⇒ 何があっても立ち直れる力(回復力)

たくましい⇒ どんな場面でも最善を判断する力(決断力)

## 2 めざす生徒像

- 豊かさ 探求心に富み、豊かな自己表現をする生徒  
人の話をよく聞き、自他ともに大切にできる生徒
- 正しさ きまりや時間を守り、あいさつのできる生徒  
正義を貫き、差別を許さない生徒
- 逞しさ 何ごとにも目標をもって、自主的にねばり強く取り組む生徒  
自分自身や自分の生活をコントロールできる生徒

## 3 めざす教職員像

- 生徒一人ひとりの良さを認め、愛情と厳しさをもって生徒を指導・支援する教職員
- 教育公務員としての自覚をもち、生徒・保護者・地域・同僚等から信頼される教職員
- 夢や目標をもち、自己の資質・能力の向上をめざす教職員(「学び続ける教職員」)

## 4 学校経営の基本方針

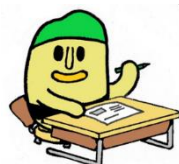
すべての教育活動が「生きる力」の源になるという信念に基づき、「知・徳・体・(社)」の調和のとれた生徒(=未来を創造するしなやかでたくましい生徒)の育成をめざす。

本校の校風でもある「美しくあれ 強くあれ」に込められた思いを大切に、二中学生としての誇りをもたせ、地域社会に貢献できる生徒の育成をめざす。

母衣小・川津小・朝酌小・持田小との小中一貫(嵩の杜学園)教育のさらなる充実や地域の「ひと・もの・こと」(教育財産)を活用した特色ある教育を推進する。

## 5 学校経営の重点

- (1) 確かな学力を身につけさせる教育の推進(知)
  - ① 学力向上(おもしろい授業の実践⇒授業力・指導力の向上)
  - ② ICT 機器(電子黒板、タブレット等)を活用した指導の工夫・改善
  - ③ 基礎・基本の定着(タブレットドリルを活用した家庭学習の充実)
  - ④ 司書教諭、学校司書を中心とした学校図書館活用教育の充実
- (2) 自他の生命・人権を尊重する教育の推進(徳)
  - ① いじめのない民主的な学級・学校づくり(「いじめ0宣言」の意識化と行動化)
  - ② 教職員の研ぎ澄まされた人権感覚と、人権が尊重される学校環境づくり
  - ③ 礼儀正しい(言葉遣い、あいさつ、ふるまい)生徒づくり(道徳教育の充実)
  - ④ 生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援(特別支援教育の充実)
- (3) 心と体の健康をめざす教育の推進(体)
  - ① 教育相談体制の充実(教育相談、アンケートQU、SC等の活用)
  - ② 部活動をととした体力・技能・マナーの向上
  - ③ 栄養教諭を中心とした食育の推進
  - ④ メディア教育の推進
- (4) 家庭・地域等と連携した教育の推進(社)
  - ① 各種たより(学年、学級、部活動等)、ホームページ等による積極的な情報発信
  - ② 「ひと・もの・こと」を活用した特色ある教育の推進(地域の教育財産の活用)
  - ③ 地域貢献の心を育む教育の推進(ボランティア活動の推進)
  - ④ 学校・家庭・地域の協働による望ましい生活・学習習慣の確立  
(小中一貫教育)



<p>しまね教育振興ビジョン 基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● すべての子どもが学びの主人公 【一人ひとりを尊重する学校】</li> <li>● 実体験に根ざした本物の教育 【地域とともにある学校】</li> <li>● 挑戦心、探究心が育つ学びの環境 【子ども大人も学び成長する学校】</li> </ul>	<p>松江市教育大綱 基本理念</p> <p>DREAMS from MATSUE ～ふるさと松江から、 夢を実現し未来を切り拓く～</p>
<p>R7研究主題</p> <p>つながりを通して主体的に学び 自己を表現しようとする生徒の育成</p> <p>・ 対話の中で考えを深める場面を設け、表現活動や自分の学びにつなげる ・ 「個人や協働」のサイクルを大切にする</p>	<p>【教職員】</p> <p>どの子にも伸びしろがある 「わからない」からスタート ピンチがチャンス 学びの連続性や系統性を踏まえる 授業(や活動)を通してコーディネート 地域農村等の活用 実体験から学ぶ 自分自身が学び続ける(共に伸びる)</p>
<p>【子どもの姿からの授業づくりと評価】</p> <p>会話 表情 行動 筆跡 学力調査 定期試験 小テスト パフォーマンステスト アンケートQU 教育相談 保護者面談 など</p> <p>「できた・わかった・やってみたい」を支える授業づくり</p>	